

全身の健康は まず **お口** から

口腔は歯、歯周組織（顎骨も含む）、粘膜、顎関節、舌、唾液腺などから構成され、咀嚼・食物摂取、発音・構音、呼吸、味覚などの機能を司る重要な器官です。鏡などで簡単に観察することもできるのですが、案外、ご自分のお口を覗いてみる習慣をお持ちの方は少ないのではないのでしょうか。また、多くの方が、どの様に自己チェックしたら良いかをご存知ではないと思われます。さらに、実は、口腔と全身とは密接な関係があり、全身疾患の一症状・合併症として口腔状態の変化・疾患が出現するだけでなく、口腔の管理が悪いために全身疾患が悪化することがあることをご存知でない方も多いように思われます。

本講演では、以下の点に関して、できるだけ皆様にわかりやすく説明・紹介させていただきます。皆様の健康増進、疾患予防、早期治療などにお役に立てれば幸いです。

- 1) 歯と口腔の病気と全身への影響
- 2) 口腔機能管理の重要性
- 3) 歯・口腔領域保健に対する歯科の社会的使命・課題と国民皆検診

講師・丹沢 秀樹先生

医師・歯科医師
千葉大学名誉教授
斎藤労災病院健康管理センターセンター長



日時・令和5年3月23日(木)

14:00~15:30

場所・武蔵野商工会館4階
ゼロワン・ホール

〒180-0004 東京都武蔵野市吉祥寺本町1-10-7

参加無料

主催・武蔵野市歯科医師会

共催・武蔵野健康づくり事業団

